

生坂村上下水道運営委員会要旨

1. 日 時 令和7年1月15日（水）午前10時00分から

2. 場 所 生坂村民会館 講堂

3. 出席者 太田讓・吉澤弘迪・平田勝章（村議会議員）
宮川虎雄・安坂清人・腰原久男・小山朗央・吉澤明彦・野澤文彦
（給水区域区長）
藤澤泰彦（村長） 眞島弘光（振興課長） 日岐孝（建設係長）
瀧澤和且（建設係主任・上下水道担当）

4. あいさつ 腰原会長（区長）
藤澤村長

5. 協議事項

（1）令和6年度簡易水道事業の運営状況及び令和7年度簡易水道事業の運営について

説明内容

令和6年12月現在の給水人口、給水量、有収率、水質検査の状況のほか、令和5年度の給水単価について説明。また、令和6年度決算見込み及び令和7年度予算案の概要と主な委託業務や送配水管布設替工事の計画について説明。

委員からの質問意見

Q. 大町市水源の年間給水量が昨年度と比較して増加している。人口は減少しているのに給水量が増えている要因を教えてください。

A. 国道のトンネル工事に使用するため令和5年末に給水装置の新設があり、使用給水量が増加したと考えられる。

Q. 村の水質検査でPFASの検査はしているのか。

A. 8月に水質検査を実施しており、PFOS、PFOAいずれも定量下限値未満でした。
また3地区の地区水道も同様に定量下限値未満でした。

Q. 昨年の運営委員会で説明のあった工事箇所と若干の差異があるが、工事計画に変更があったのか。

A. 運営委員会の後に、有収率対策プロジェクト会議や当初予算査定の中で費用や耐用年数等を考慮し再度協議をして決定しているため、事業箇所に変更が生じています。

Q. 令和7年度当初予算案の営業収益が令和6年度より増えているが内容を説明してほしい。

A. 令和6年度の決算見込みをもとに作成しており使用料の増加が見込まれるためです。

Q. 令和7年度の一般会計繰入金の金額はいくらになるか。

A. 約3,000万円を見込んでいる。

(2) 令和6年度下水道事業の運営状況及び令和7年度下水道事業の運営について

説明内容

令和6年12月現在の水洗化率と農業集落排水事業と合併処理浄化槽設置事業の概要について説明。また、令和6年度決算見込み及び令和7年度予算案について概要を説明。

委員からの質問意見

特になし。

(3) その他

Q. 上水道管や下水道管、農業用水管のルートが明確になっていないため、漏水トラブルの原因や修繕工事の障害となっているのではないか。

A. ご指摘のとおりです。今年度も農業用水管と水道管が交差している箇所では水道管の破裂が発生しています。管路布設時は図面を明確にして管理に支障が無いように共有していきたいと考えます。

Q. 安曇野市と大町市からの受水料金は見直しにより下がってはいるが、引き続き交渉をして受水費の低減を図ってほしい。

A. 契約内容に沿って今後も協議を進めていく。